

災害発生時等の児童引き渡しマニュアル

《保護者用》

令和6年4月8日
新冠町立新冠小学校

1. 児童引き渡しを実施するケースについて

基本的に「BLEND」でご連絡致します。

以下のケースで実施連絡をする場合がございます。

【例】

- 大規模な自然災害（地震・津波など）が発生し、大きな被害が出た時
- 集中豪雨などにより徒歩による安全な下校が確保できない時
- 不審者が学校に侵入し、実被害が出たとき
- 校区内で不測の事態（クマの出没・凶悪事件など）が発生し、児童に危害が及ぶ恐れがあるとき

など

2. 児童引き渡しの連絡について

(1) 連絡手段（メール・電話など）が使えるとき

- ・児童引き渡しを実施する場合は、原則、学校からご連絡します。
- ・「BLEND」により連絡し、お子さんのお迎えをお願いします。
- ・状況に応じて電話で連絡をする場合もございます。

(2) 連絡手段（メール・電話など）が使えないとき

- ・町教委や役場防災担当部局とも連携し、町の情報配信システムやフェイスブック、ホームページなどを活用して安否情報をお伝えします。
- ・保護者の皆様自身の安全を確保してから、情報を確認し指示に従って行動して下さい。

※東日本大震災時は、状況が把握できないまま保護者の方が学校へ引き取りに來たり、引き渡して帰ったりする際に津波の被害に遭われた方がいます。まずは、人命第一の判断をお願いします。

3. 引き渡しの場所について

児童引き渡しを実施する場所は、原則、学校です。

- ・災害被害や事件等の影響により学校での引き渡しが可能、不適當となった場合は、改めてお迎えの場所を連絡致します。

※児童引き渡しによるお迎えの際は、学校前駐車場・バス停車場所を開放します。学校からの連絡をお待ちください。

※国道や町道への路上駐停車もおやめ下さい。

4. 引き渡しの手順について

(1) 受付

- ① 1階職員玄関にて、受付担当教職員に
「〇年〇組の□□□□の（続柄）です。」とお伝え下さい。
例)「3年1組の新冠 花子の母です。」
- ② もし、お知り合いにお迎えをお願いされた場合などは、それがわかるように受付の教職員にお伝え下さい。
※場合によっては、身分証の提示を求める場合がございます。安全、確実にお引き渡しするためですので、ご理解、ご協力をお願いします。
- ③ 児童が待機場所から来るまで1階職員玄関にてお待ちください。

(2) 確認

- ① 待機場所から児童が1階職員玄関に来ますので、ご確認ください。
- ② ご兄弟がいる場合、お引き渡しする児童が複数にわたる場合は、お時間がかかる場合がございますので、ご了承ください。
- ③ ご確認が済みでしたら、安全に留意されてご帰宅ください。

(3) お願い

- ① 安全、確実にお引き渡しができるように進めていきます。待機場所から自己判断でお子さんを連れて行かないようお願いいたします。
- ② 受付場所は、原則、1階職員玄関といたします。安全確保のため他の入口からの立ち入りはご遠慮ください。受付場所、お引き渡し場所については、「BLEND」等でご案内いたしますので、必ずご確認ください。
- ③ 状況によっては緊急車両の運行、避難所開設などの都合がございますので、駐車場所につきましては、学校から指定された駐停車場所をご使用ください

**こちらのマニュアルは1年間使いますので、
保管をお願いします。**

地震発生時 対応フローチャート

新冠町立新冠小学校
2024年3月発行

地震発生

※このフローチャートを原則に、
状況に応じて判断する。

- 急いで机の下に入り、揺れが収まるのを待つ
- 「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所へ避難

《1次避難》

グラウンドへ避難

- 情報収集
- 児童の安全確認
- 負傷者への対応

役場の要請により、避難所開設用意

状況に応じて、保護者へ「BLEND」等で安否情報を連絡する

津波情報なし

原則、授業は打ち切る

津波情報あり

震度4以下

- 安全点検(校舎内・校舎外)
- 情報収集
- 児童の安全確認

授業再開

- 通学路の安全確認
- スクールバスの運行確認

問題なし

通常下校

震度5弱以上

- 安全点検(校舎内・校舎外)
- 情報収集
- 児童の安全確認

授業再開不可

《2次避難》

体育館へ避難

- 「BLEND」等で連絡し、保護者へ引き渡す
- 引き渡しに難しい場合は、避難場所に待機する
- 集団下校の実施

津波の場合は集団下校なし
(保護者への引き渡しのみ)

警報以上

《2次避難》

体育館など校舎2階以上へ避難

《3次避難》

- 町教委、役場防災担当と連携
- 浸水区域外へと避難(泊津高台など)

安心メールや町の災害情報掲示板などを活用し、安否情報等を知らせる

注意報

- 安全点検(校舎内・校舎外)
- 情報収集
- 児童の安全確認

震度や各情報に応じて対応

地震のみの場合を参考に、対応を決定する

○引き渡しのタイミングは、状況に応じて判断。保護者にも人命最優先で行動してもらう。
○引き渡しに時間がかかる場合、安否情報を「BLEND」や町教委・役場と連携し、発信する。